

令和8年度組織機構改革基本方針に基づく取組概要

①総務課の再編

財政部門、デジタル政策部門を再編し、町全体のマネジメント機能を一元化するため、「政策財政課」から財政、デジタル政策部門を「総務課」に移管し、町の持続可能な経営管理機能を強化する。

②産業振興課の再編・名称変更（「産業振興課」→「（仮）グリーン戦略課」）

農業、林業部門をそれぞれの分野に注力・特化した組織で戦略的に推進するため、名称を「（仮）グリーン戦略課」とし、農林業の再生と、持続可能な農林業の推進体制を強化する。[※第4次総合計画の「人口減少を緩やかにする地域創生プロジェクト」を推進](#)

③政策財政課の再編・名称変更（「政策財政課」→「（仮）まちづくり推進課」）

人口減少、少子高齢化に伴う地域コミュニティ機能の低下などの地域課題に取り組む組織を整備・育成するため、「政策財政課」から財政・デジタル政策部門を「総務課」に移管し、地域に寄り添い、地域に根ざした支援と、住民主体の地域づくりを推進する体制に再編し、名称を「（仮）まちづくり推進課」とする。[※第4次総合計画の「特色ある持続可能な地域づくりプロジェクト」を推進](#)

④「（仮）にぎわい創造課」の新設

商工観光振興、交流・関係人口の創出、移住定住を一体的に推進し、「しごと（生業）」と「人の流れ」の好循環を創り出し、町の新たな「にぎわい」を創造する体制として、「（仮）にぎわい創造課」を新設する。[※第4次総合計画の「人口減少を緩やかにする地域創生プロジェクト」を推進](#)

⑤「本郷・新鶴支所」の廃止と「本郷・新鶴出張所」の設置

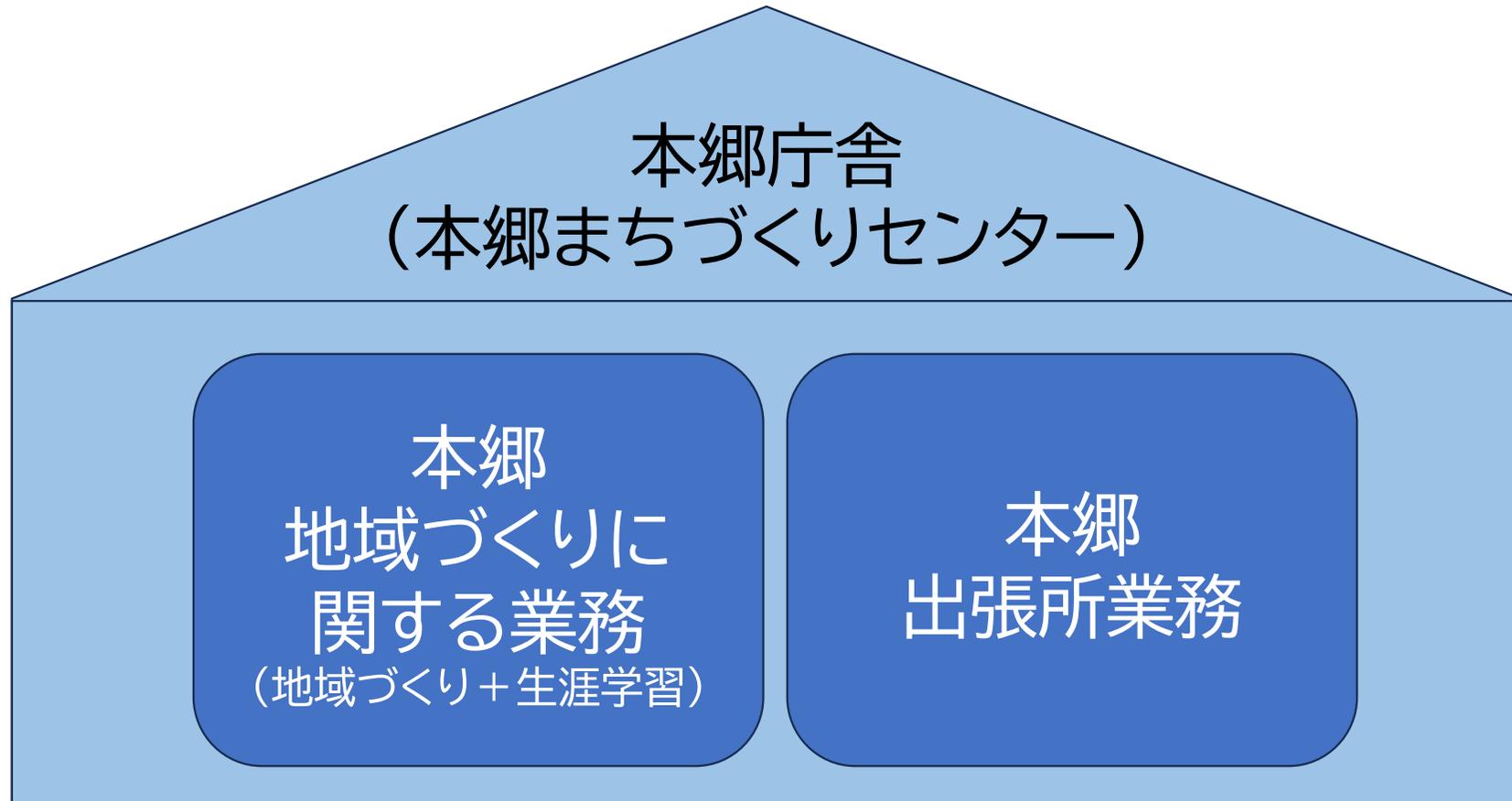
「本郷・新鶴支所」の現状体制に鑑み「支所」としては発展的に廃止し、「本郷・新鶴出張所」として「現本郷・新鶴庁舎」に位置付ける。なお、「本郷・新鶴出張所」は「（仮）本郷・新鶴まちづくりセンター」内に配置し、地域づくりを推進するための地域拠点機能として充実を図る。

⑥「高田・宮川・本郷・新鶴生涯学習センター」の廃止と「（仮）高田・宮川・本郷・新鶴まちづくりセンター」の設置

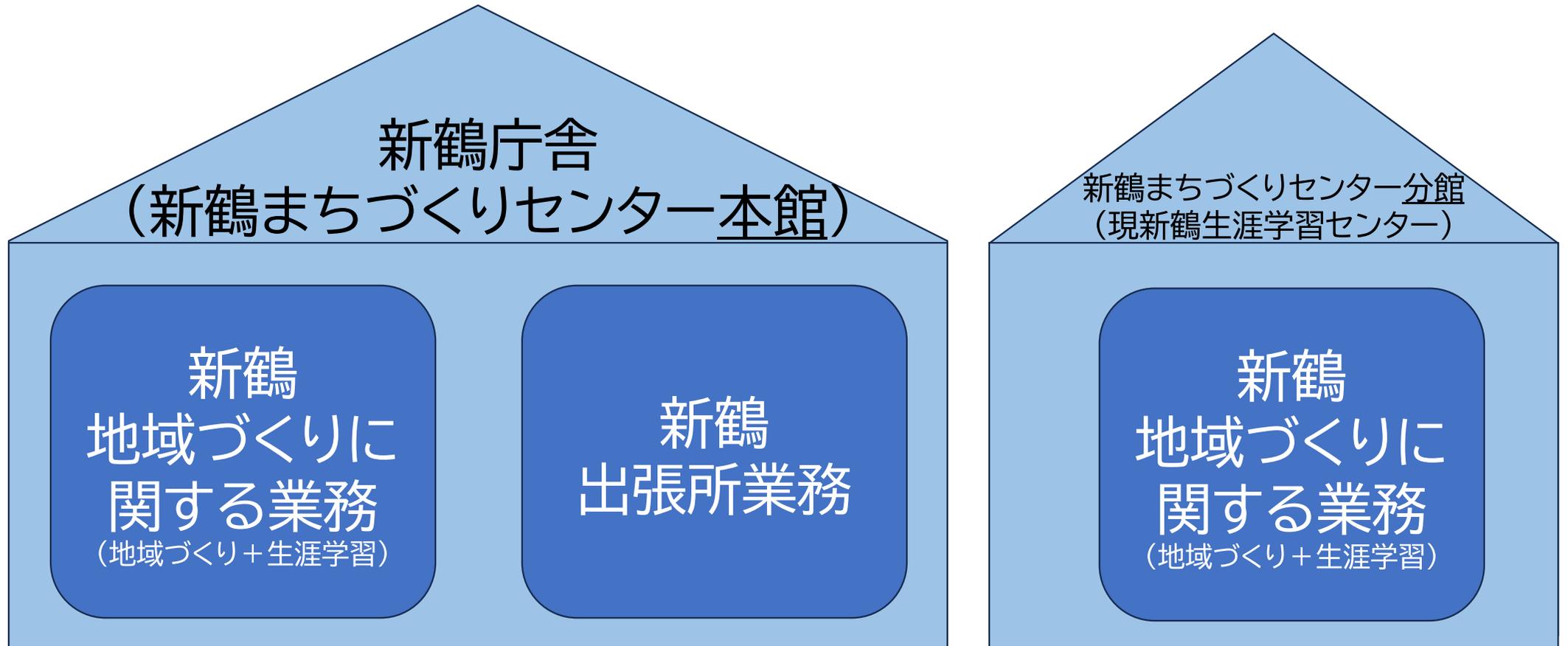
③の住民主体の地域づくりを推進するための地域拠点として「高田・宮川・本郷・新鶴生涯学習センター」としては発展的に廃止し、新たに「地域づくり」と「生涯学習」を一体的に推進するため、地域に根ざした学びとコミュニティ形成の場として位置付ける。名称を「（仮）高田・宮川・本郷・新鶴まちづくりセンター」とする。

[※令和7年7月22日～24日・26日に開催する町民懇談会時点における概要（課等の名称を含む）となります。今後、取組みを進める中で変更等が生じる場合があります。](#)

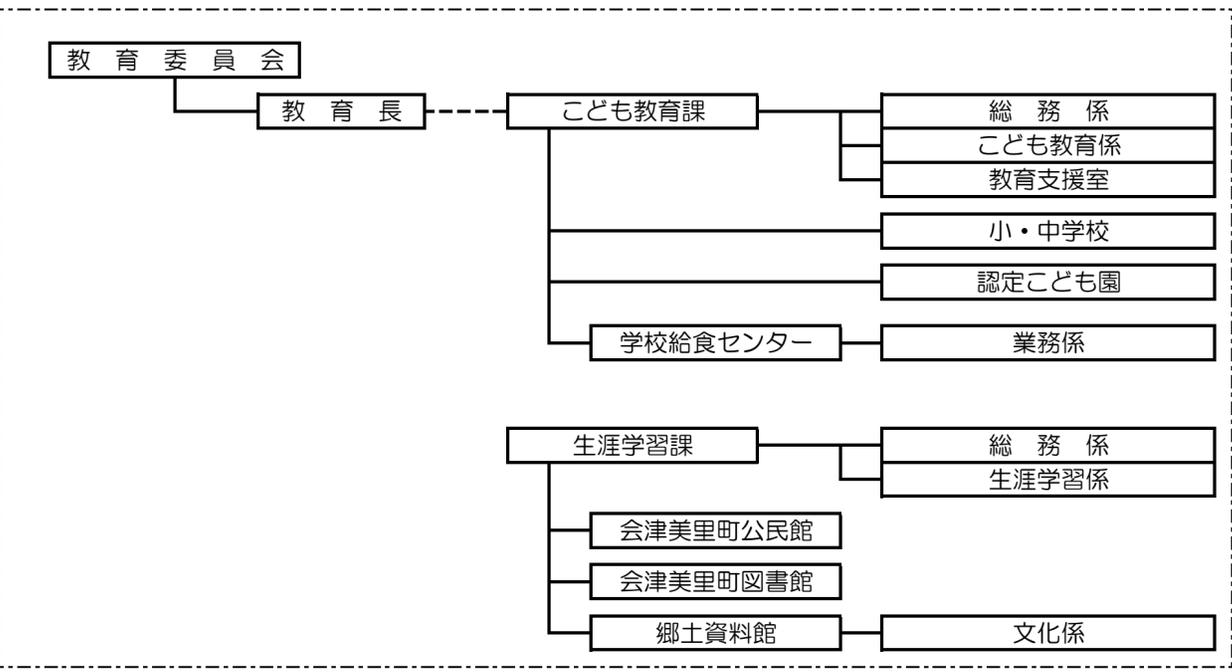
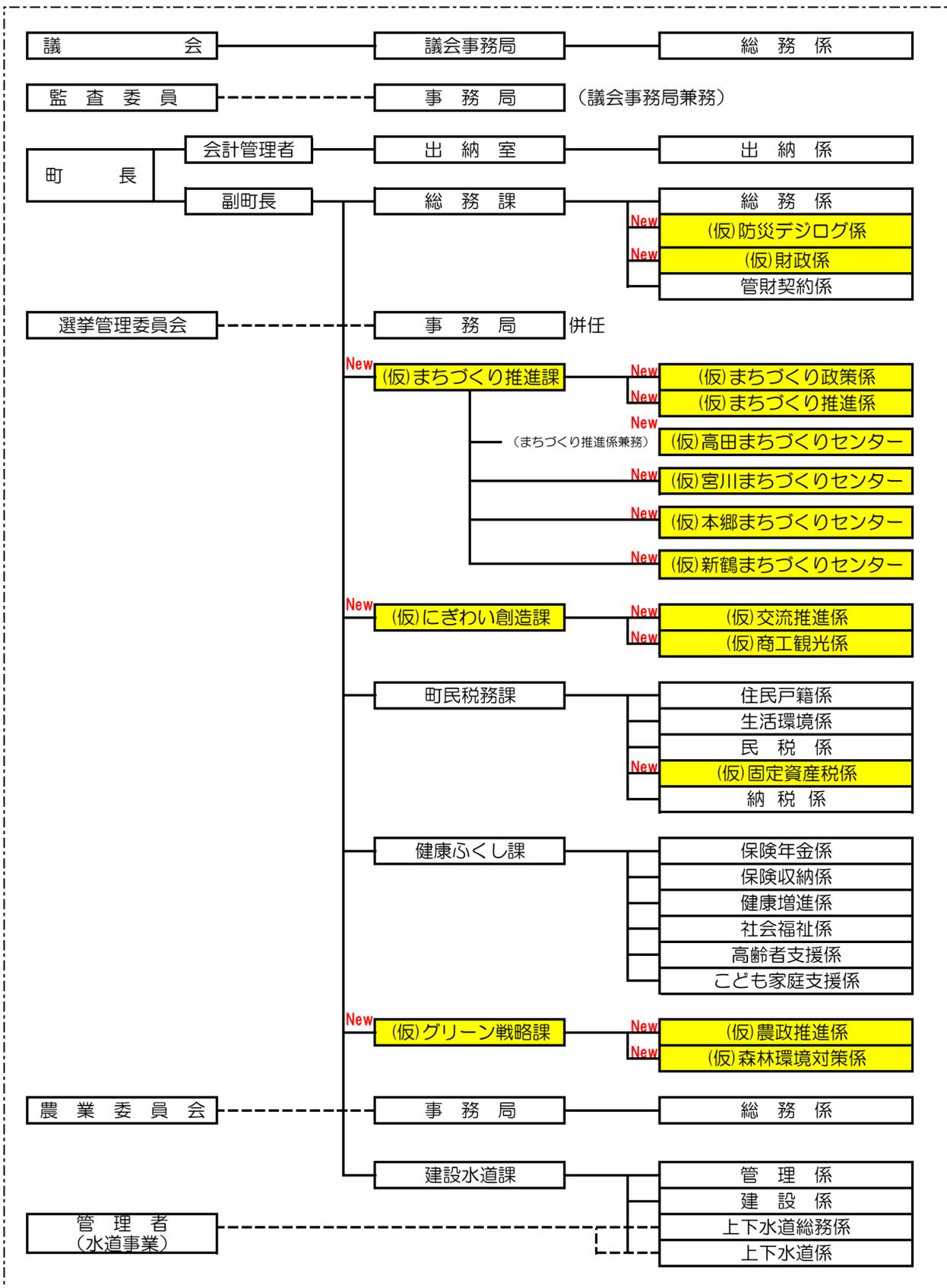
まちづくりセンターのイメージ (例)本郷まちづくりセンター



まちづくりセンターのイメージ (例)新鶴まちづくりセンター



令和8年度会津美里町新組織機構図
 (令和7年7月22日～24日、26日町民懇談会資料)



※新たな課等の名称は、現時点での仮称となります。